

私学助成署名推進ニュース

全国私立学校教職員組合連合
No.30 2018年12月11日(火)

12・7 学費の公私間格差・自治体間格差是正を求める院内集会 その2

切実な訴えが参加議員の胸に響き、踏み込んだ内容を発言する議員も増えた集会に

41名の本人参加の議員さんの中には、何度も足を運んでくださっている議員もおられます。そうした議員の方から、学費問題だけでなく、制度の課題点、そして制度と「私学教育」について言及される議員さんも登場する集会となりました。



ごあいさつをくださった
国会議員のみなさん (ご到着順に上段左から)

「勉強したいというのは贅沢ですか？」 「私学の無償化」への願いで会場を一つにした高校生発言

共同代表による主催者あいさつに続いて、ご来場の国会議員さんに届けるために高校生の発言をお願いしました。代表して北海道から参加した北星学園女子高等学校の生徒さんに発言していただきました。北海道胆振東部地震のため一旦は中止とされた街頭署名を復活させた授業料安定委員会の発言後、経常経費補助の増額を訴える署名に新たに取り組み知事部局へ手渡した取り組みについて発言がありました。取り組みについてとともに、「勉強したいのは贅沢ですか？」とこの署名に取り組む思いが切々と語られました。国会議員を含め集会参加者の思いを一つにしていく発言でした。



北星学園女子高校のみなさん



玉木雄一郎議員 小川淳也議員 山内康一議員 松田 功議員 田村貴昭議員 吉川 元議員



安藤 裕議員 木村次郎議員 牧原秀樹議員 大見 正議員 木村やよい議員 西岡秀子議員



大西健介議員 繁本 護議員 畑野君枝議員 長尾秀樹議員 牧 義夫議員 近藤昭一議員



田中英之議員 大西宏幸議員 本橋伸子議員 尾辻かな子議員 森山浩行議員 荒井聡議員



中山泰秀議員 重徳和彦議員 関健一郎議員 ミツ林裕巳議員

学費問題の改善は超党派で

国会議員あいさつ

高校生の発言後、ご来場の国会議員さんからごあいさつを頂戴しました。「みなさんが集まることで制度を前進させてきた」とこの運動を評価して下さる議員さんの発言。大分、神奈川などご自身の出身県の制度の前進を具体的に上げて挨拶された議員さん。夜学に学び昼間働いていた体験を上げつつ、また高校生発言で触れた「人の金で…」の国会議員発言、学費問題が少子化の原因になっているなどの内容に触れながら「格差是正」を訴えられた議員さんなど、集会参加者との連帯を、そして「この課題は超党派で取り組むべき」とどの議員も述べられていました。

さらに、「京都では私学を選択する高校生が増えた」、その一方で「無償化の中で私学の独自性が歪められている面がある」など、出身自治体の制度に触れつつ、私学らしさを発展させる制度拡充を訴える議員発言も複数ありました。院内集会の継続が、参加国会議員の意識を変えてきている証左といえます。

ご校務のため退席されたご本人ご出席議員の方

今枝宗一郎議員、浅野 哲議員、矢上雅義議員、赤松広隆議員、根本幸典議員、北村誠吾議員、西村智奈美議員、左藤章議員、階 猛議員、伊藤俊輔議員、佐藤公治議員、宮川伸議員、田中和徳議員 のみなさんです。

秘訣はここに… (国会議員さんとの関係づくり)

90名を超える国会議員関係者がご参加くださるこの院内集会。議員さんご本人の出入りも激しいところです。廊下が賑やかになるのは例年の愛知とともに、大阪、京都のすすめる会のみなさんがごあいさつくださった議員さんをつかまえている為でした。今回は、埼玉、広島のスズメの会の方も地元出身議員にごあいさつされていました。